

お話を聞いたのは



メディカルGPクリニック横堀
伊藤 生二 先生

伊藤院長は、日本消化器内視鏡学会専門医・指導医で、これまで数々の治療、手術を行っています。「クリニック横堀」では便秘・痔・鼠径ヘルニア・下肢静脈瘤などの治療も行っています。



メディカルGPクリニック横堀

TEL 029-298-3922

那珂市横堀1291-29 休診日／火、日、祝



HPはこちら↑

診療科目 内科、外科、肛門外科、消化器内科

診療時間	月	火	水	木	金	土	日	祝
9:00～12:00 (受付9:00～11:30)	●	—	●	●	●	●	—	—
14:00～17:00 (受付14:00～16:30)	●	—	●	●	●	●	—	—



MEDICAL GUIDE

医療に関する質問に医師がお答え!

Q

48歳女性です。健康診断の胃バリウム検査の結果で『萎縮性胃炎、症状があるときは医療機関を受診してください』とあります。症状はないのですが気になります。萎縮性胃炎って何ですか？教えてください。

A

萎縮性胃炎とは、ピロリ菌による胃炎のことです。ピロリ菌はオーストラリア・パース病院のウォーレン先生とマーシャル先生が発見し培養に成功した、胃に住み着く悪玉菌です。彼らは、その発見でノーベル医学賞を受賞しています。正確にはバクテリオラと発音します。

ピロリ菌に侵されると、胃十二指腸潰瘍・胃がん・リンパ腫・突発性血小板減少性紫斑病などを発症することがあります。アジア・日本でピロリ菌の感染率は高く、2010年の統計では、

50歳以上の日本人の40%以上が感染していました。10人中4人以上の方にピロリ菌がいるということです。

ピロリ菌の除去治療は、週間の除菌薬服用で90%以上の成功率です。長期間の萎縮が進むと、粘液の脱落など引き起こし、元に戻らなくなります。若い人ほど早めに除菌治療を受けけることをお勧めいたします。



ピロリ菌による胃炎について